

どんぐり山行通信 稲包山

第59号

2010年11月21日(土)

晴れ

参加者 16名

いなつつみやま (1598m)



登山口のリゾートホテル跡地は土が凍って風が冷たい。ズボン下を着けていないのを悔む。登り始めると薄く積もった雪と泥道で滑り易い。大ぶりの笹をかき分け葉がすっかり落ちた樹間を登ると案に相違して暖かい。中間の三坂峠を過ぎると尾根道で見通しはよい。アップダウンを繰り返して予定より1時間早く頂上



に着く。頂上直下には樹氷が輝いている。平標、仙ノ倉、谷川が雪をかぶって対峙している。あちらにも登りたい



ものだ。通ってきた赤谷湖も足下に見える。らんぼうさんお薦めの眺望だ。今日もドラえもんにご馳走になる。大根のビール漬けが程良い甘さでなんとも旨い。うらうらとした初冬の陽光と360度の眺めでの弁当はご機嫌だ。来た道に戻る。



青空の尾根歩きは気持ち良い。滑るのが難点だが・・・滑ってお尻を打ったり、

指を突いたり難儀をするが3時前に出発地点に戻る。



*** 番外 紅葉台 ***

先月登った雪頭が岳と西湖を挟んで向き合っている1100mの山。特別企画はバスの都合で中止になったので、14日に車で行きました。山道は紅葉真っ盛りで、頂上の展望台も360度の眺

め。有料なのが残念。雪頭が岳、富士山はもちろん北岳、農取も一望のもと。ついでに河口湖の紅葉街道と昇仙峡も廻って、紅葉とほうとうを十二分に堪能しました。来年はぜひ行きましょう。

